

令和6年度 年間授業計画

田無工科高等学校

教科・科目	工業・建築法規			単位数	2
対象学年・組	3 学年・建築科	教科担任	A A ・ A B 大内		
教科書 ・ 副教材	建築法規				
	建築基準法関係法令集				

教科 工業 の目的：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力】	【主体的に学習に取り組む態度】
工業分野を体系的・統計的に理解し、関連する知識・技術を身に付ける。	工業分野における課題を発見し解決策を論理的に処理できる思考・判断・表現力を身に付ける。	広い視野と論理的倫理観を持って、工業の発展に主体的にかつ協調性のある意欲的な態度を育む。

科目 建築法規 の目的：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力】	【主体的に学習に取り組む態度】
建築関係法規に関する知識を習得させ、建築業界で活用する能力と態度を育てる。	建築基準法の目的に沿った建築の計画・設計・施工管理を行う上での、法令厳守の大切さを理解させる。	建築技術者として法令に基づき社会に貢献する倫理観と取り組む姿勢を育成する。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	時数
1 学期	- 建築法規の目的 - 法令用語 - 面積、高さに関する算定法	- 建築法規の期限 - 法規の体系と建築法規の構成 - 法令用語、面積算定、各部の高さ	- 建築法規の理解 - 法令用語の理解 - 面積、高さに関する選定補の修得		○	○	4
	個々の建築物にかかわる各規定	- 室内環境と衛生規定 - 日常安全についての規定	個々の建築物にかかわる各規定の理解	○	○	○	6
	定期考査						
	建築三大構造にかかわる規定	- 構造強度についての規定 - 木造、鉄骨造の規定 - 鉄筋コンクリート造の規定 - 構造計算	建築三大構造にかかわる規定の理解	○	○	○	8
	内装制限の規定	- 火災の進展と法規 - 内装制限	内装制限の規定の理解	○		○	4
	定期考査						

2 学 期	・避難・消防・延焼にかかわる規定	・避難のための対策 ・消防隊の活動のため対策 ・延焼などの防止対策	・避難・消防・延焼にかかわる規定の理解	○	○	8
	・良好な都市環境をつくるための規定	・都市計画法の目的 ・用途地域 ・防火、準防火地域	・良好な都市環境をつくるための規定の理解	○	○	8
	定期考査					
	・密度にかかわる算定法 ・日影制限に関する規定	・敷地と道路の関係 ・建蔽率 ・容積率 ・日影時間の限度 ・日影制限	・密度にかかわる算定法の修得 ・日影制限に関する規定の理解	○	○	7
	・建築物の設計から完成までの法的流れ ・建築工事に関する法的規定	・手続きの流れ ・手続きに関する機関 ・確認申請 ・工事の手続き ・違反建築物への措置	・建築物の設計から完成までの法的流れの理解 ・建築工事に関する法的理解	○		7
定期考査					1	
3 学 期	・関連法令 ・建築法規意義	・建築士法 ・バリアフリー法 ・耐震改修促進法 ・住宅品質確保法 ・まとめ	・建築にかかわる法令の理解 ・建築法規総括	○		3
	定期考査					
						合計
						56